

第64回金光教全国少女全国大会

～金光教全国少女全国大会とは～

2011. 8. 7

戦争で荒廃した日本人の心を憂い、次世代を担う『青少年の育成』への願いが生まれました。やがてその願いは、全国のわかば（少年少女）がご霊地を集って、時の教主・三代金光様（攝胤（せつたね）様）のお誕生日（8月5日）をお祝いさせて頂きたいという願いとなり、昭和23年、第1回目の大会が開催されました。

毎年全国から多くの少年少女が参加し、扇町教会は昭和50年第28回大会より毎年参加しており、わかば祭で1年間のお礼・お願いをしっかりとしてきました。

このたびの大会は、東日本大震災の復興支援を考慮して、例年の2日間から1日に短縮しての開催となりましたが、大会中の各行事に被災地復興への祈りが込められました。元気に参加のおかげ頂いた参加者の感想です。



教主金光様ご夫妻にお礼の花束贈呈



お広前にてお届け



わかば祭で手話のご用奉仕 左より古川栄一氏、那須希美さん、高橋眞美さん